



北野地区：多田 匡徳さんの園場

特集

あさがお・穂の香

記念イベント開催／上川そば&ラーメン祭り

営農情報

JAあさひかわのあゆみ

米粉ミックスの製パンレシピ

理事会だより

2011

9

JAあさひかわのホームページ
<http://ja-asahikawa.or.jp>



ステップ 1

安心・安定の不動産売買、
賃貸経営のご提案

建物計画、経営計画、資金計
画等、初めての方にも心を込
めて対応させていただきます。



ステップ 2

入居者の斡旋

共同住宅(賃貸マンション)
における入居者の斡旋はも
ちろんのこと、契約業務に
ついては代行いたします。

ステップ 3

万全の管理

共同住宅(賃貸マンション)
における建物の管理、家賃
入金管理、退去時の立会代
行等をいたしますので、安心
した不動産経営が可能です。



例えば…

▶ 土地・建物をお探しの方

▶ アパート・マンションの経営をお考えの方

ご相談は、是非下記の各営業店窓口へ!

北海道知事 上川(8)705号



旭川協同総業株式会社

■ 本社 旭川市神楽5条8丁目1番16号 ☎(0166) 61-8966
■ 北部営業所 旭川市花咲町7丁目 ☎(0166) 54-4753
■ 豊岡・東光営業所 旭川市豊岡4条1丁目274番地の2 ☎(0166) 37-8611

目次

特集

あさがお・穂の香
記念イベント開催

上川そば&ラーメン祭り

宮農情報	4
JAあさひかわのあゆみ	5
米粉ミックスの製パンレシピ	6
理事会だより	9



「農産物直売所あさがお」 「江丹別そば処穂の香」 神楽店一周年・永山店五周年 記念イベント開催される

7月17(日)・18(月)の2日間神楽店、7月31(日)永山店において、それぞれ記念イベントが開催された。

当日は新鮮な野菜や加工品が所狭しに並べられ、人気のソフトクリームの特別価格販売や野外テントでの生ビール・焼き鳥の販売とあわせ、日頃の利用に感謝を込

めて千円お買い上げ毎に百円の商品券が
もれなくプレゼントされた。

穂の香では、おにぎりをセットにした特別メニューが五百円で提供され、多くのお客様で賑わった。

今後とも会員の皆様のご協力と、両店のご愛顧を心よりお願い申し上げます。



上川そば & ラーメン祭り

7月17(日)から20(水)迄の4日間、旭川大雪アリーナにおいて「上川そば&ラーメン祭り」が開催された。

西川将人実行委員長(旭川市長)の開会挨拶、中本博久副実行委員長(北海道麺類飲食業生活衛生同業組合旭川支部長の開会宣言のあと、10時に開催を知らせる花火により開幕した。

目玉イベントとして17(日)にYOSAKOIソーラン上川支部大会、18(月)は、元シブがき隊の布川敏和さんが出演して、多くの来場者を集めた。19(火)には素人そば打ち名人選in旭川、20(水)には第1回全国高校そば打ち選手権(団体・個人戦)が参加者の緊張の中、多くの愛好家が注目する中で催された。特に高校そば打ち選手権大会は、全国初の開催であったことから、報道関係の関心を集め

た。また、20日には同時開催として第77回全国麺類飲食業者北海道大会が「めんは元気な健康食」をテーマに大雪クリスタルホール内音楽堂で催され、道内外から約300名が参加、盛大に行われた。

当JAからも、そばの里江丹別とそば製品の販売コーナー、飲物コーナーを設けて出店し、多くの来場者で賑わっていた。また、(有)コントラクター旭川では、JAあさひかわ産の米粉を使ったパンの販売も行い、完売するほどの盛況であった。



水 稲

1 収穫前の準備

8月15日現在の水稻の生育進捗は平年並みです。いもち病が発生したほ場では被害粒の混入も懸念されます。また、稈長が長く倒伏も懸念されることから、以下の点に留意してください。

- ①品質を高めるため、適正な二段乾燥を実施するとともに、的確な玄米調製網目の選択、色彩選別機の効率的な利用の準備を行う。
- ②コンバイン、乾燥機等機械施設の点検と整備、清掃を行うとともに、ほ場内のゴミや流入物を除去し、異種穀粒や異物の混入防止に努める。
- ③異品種混入を回避するため、品種毎の収穫・乾燥調製計画を策定するとともに、異品種が移植されていないかを確認し、見つけた場合は別収穫とする。
- ④倒伏したほ場や、いもち病に感染したほ場では、品質が低下しやすいので別収穫とする。

2 適期刈取りに向けて

①出穂期からの成熟期予測 (8/15現在)

	出穂期		成熟期		
	H23年	平年	H23年(予測)	平年	
成苗ほしのゆめ	7月25日	7月24日	9月9日	9月7日	-2
成苗さらさら397	7月26日	7月25日	9月11日	9月11日	±0

※登熟積算温度:「ほしのゆめ」…980℃、「さらさら397」…1000℃
8月11日まで本年値、それ以降は平年値を使用。

②ほ場の観察

出穂後40日頃からは場を良く見回り、生育中庸な株2〜3株を手に取り黄化粒の割合を見ます。不稔粒や遅れ穂を除いた粒黄化率が90%に達したら刈取りを開始します。収穫適期間は粒黄化率が90〜95%となる約7日間です。割粒の多い品種(ほしのゆめ・なつぼし)は茶米や紅変米が発生しやすく収穫の適期幅が狭くなりやすいので注意が必要です。

③玄米による判定

登熟温度、ほ場観察を参考に、玄米による刈取り適期判定を品種毎、団地毎に行います。

- ①生育中庸な3株を刈取る。
- ②脱穀して乾燥させ、粒摺り
- ③ふるい目で選別し整粒を数える(白い粒を青粒と区別する)
- ④整粒歩合を調査した後、整粒80%となる日を予測する。
・1日あたり3%程度(整粒60%以上は2%程度)の青米が整粒になるものとして、計算する。
・判定の結果、刈取り適期が10日以上先の場合は再度判定を行う。
・着色粒がある場合は早めに収穫を開始する。

3 乾燥調製のポイント

- ①胴割れ米を防ぐため急激な乾燥は行わない(毎時乾減率0.8%以下)。
- ②二段乾燥を行うことにより品質向上、作業の効率化が図られる。
- ③整粒80%となるように適切な網目を使用する。
- ④色彩選別機を利用できる場合、これまでより0.05mm細かいフルイ目で選別してから色彩選別機にかけることで歩留まりの向上と品質向上につながる。
- ⑤肌ずれを防ぐため、粒摺り作業は穀温が常温に下がってから行う。
- ⑥異物混入防止およびコンタミ防止のため、清掃・点検を徹底する。

4 収穫後のほ場管理

来年度の高品質米生産に向けたほ場管理を行う。

①稲わらの処理 ～基本は搬出して有効利用～

稲わらの焼却は、大気汚染や交通障害の原因となります。また、産地のイメージダウンになるので、絶対に焼却しないでほ場から搬出し有効活用しましょう。

- ①長年稲わらを鋤込んできた水田では搬出してもすぐには効果が出てこない。
- ②根気よく搬出し続けることが大切である。

②秋鋤込み

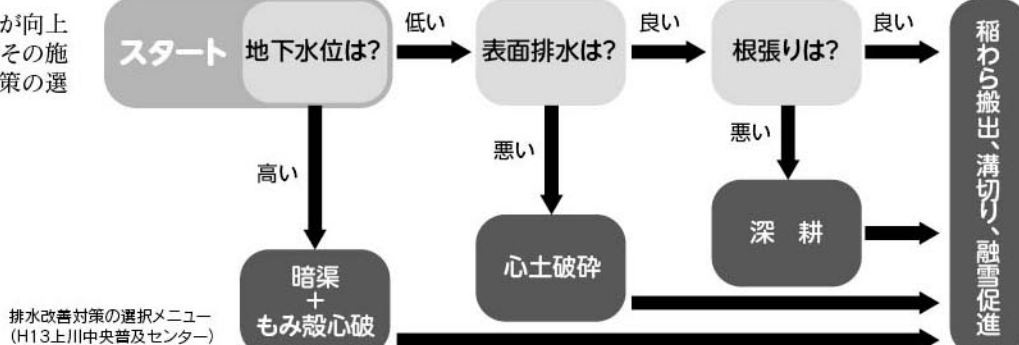
- ①湿田型土壌では生わら鋤込み厳禁
- ②排水良好なほ場のみ秋鋤込み可能
連用に応じてチッ素減肥
5〜9年で1kg/10a
10年以上で2kg/10a

稲わら搬出の効果

- ①ほ場の乾燥が進み乾土効果が促される
- ②ワキが少なくなり初期生育が改善される
- ③生育の後まわり傾向が抑えられ、米粒中の蛋白質が低下する

③透排水性改善

改善策を実施しても排水性が向上していない場合は、もう一度その施工効果を確認し、有効な対策の選択を行う。



戸別所得補償制度の円滑な事業推進を目指しJAあさひかわ水田農業推進連絡協議会をJAあさひかわ地域農業再生協議会へ改称 平成24年度事業推進に向け一本化へ

7月8日(金)、本所3階大会議室において、旭川市・鷹栖町・農政事務所同席のもと、JAあさひかわ水田農業推進連絡協議会が開催され、農業者戸別所得補償制度の推進及び円滑に実施するための旭川市並びに鷹栖町農業再生協議会との連携体制の構築と、JAあさひかわ地域農業の振興を目的に、農業者戸別所得補償制度実施要綱並びに推進事業費補助金交付要綱に基づき、JAあさひかわ地域農業再生協議会へ改称、役員については現在の体制を踏襲し、各地区水田農業推進協議会の一切の事業の承継

が決定された。

平成23年度事業はすでに進行中であることから、現在の各地区の代表者が運営し、平成24年度より新体制による事業推進を実施する。

組織構成については、下記のとおり。



JAあさひかわ地域農業再生協議会組織構成

JAあさひかわ地域農業再生協議会

(平成23年7月8日設立)

- 会 長 山本代表理事組合長
副会長 水口代表理事専務
監 事 長勢代表理事常務

幹事会(構成)

旭川市農業再生協議会事務局
鷹栖町農業再生協議会事務局
JAあさひかわ地域農業再生協議会役員及び事務局
他、協議会構成員において実務に関わるもの

事務局

JAあさひかわ経済部営農企画課

構成員

会 旭川市農政部長
員 鷹栖町産業振興課長
JAあさひかわ基幹支所運営委員会代表
あさひかわ農業協同組合常勤理事

協力機関

北海道農政事務所地域第四課
上川農業改良普及センター
上川中央農業共済組合
旭川市内土地改良区連絡協議会
旭川市農業委員会
鷹栖町農業委員会
ホクレン農業協同組合連合会旭川支所

婚活企画「農婚塾inあさひかわ」第一回目開催される

JAあさひかわとして初めての事業である、婚活企画「農婚塾inあさひかわ」の第1回目が、7月24日(日)、当JAが企画し、旅行センターを通じて農協観光のお手伝いをいただきながら開催された。

当JAの独身男性農業者7名と旭川市内及び札幌方面より参加申込みをいただいた独身女性5名がJA本所にて対面し、水口専務の歓迎挨拶のあと、女性にはピンクのつなぎが手渡され、旭川産野菜を使用したカレーライスやサラ

ダを食べながら会話を楽しみ、その後、野菜や果実の収穫とそば皿等の陶芸を通じて交流を深めた。

当日の終わり頃には全員がうち解けた雰囲気になり、9月24日(土)・25日(日)に予定されている第2回目での再会を確認し、収穫した野菜などを手に男性陣が見送る中解散となった。

農産物のように、素晴らしい実がむすぶことを期待しています。

あさがお運営協議会視察研修会を開催

7月25日(月)、あさがお運営協議会(会長・大原 萬、会員数207名)会員70名が参加して視察研修会が開催された。

当日は天候にも恵まれ、3台のバスに分かれて各支所を出発し、富良野マルシェ・カンパーナ六花亭・ファーム富田などを視察した。昼食は富良野ラテールにて大原会長の挨拶のあと、水口専務の乾杯の発声により懇親会がはじまり、会員同士の親睦と意見交換をし、温泉にもつかつて日頃の疲れを癒し帰路についた。

日帰りの研修会だったが、有意義な一日であった。



合併
10周年

JAあさひかわのあゆみ

前号に引き続き、今までのJAあさひかわのあゆみとその間に起こった主な出来事を振り返ります。
今回は平成20年と21年です。

米粉ミックス
を使った製パンレシピ

使用した製パン機: Panasonic SD-BH103

焼きたてのもの



材 料

☆1回の使用量
 米粉ミックス…250g
 あさひかわ産米粉(きらら397) 30% (75g)
 北海道産小麦(強力小麦) 70% (175g)
 バター…20g
 砂糖…17g (おおさじ2)
 スキムミルク…6g (おおさじ1)
 塩…5g (こさじ1)
 水…190ml
 ドライイースト…4.2g (こさじ1+1/2)

パンを“おいしく食べるコツ

- 水の温度は「室温」により変えます。室温25度以上の時は5度に冷やして使います。
- 米粉パンの焼き立てはふわふわしており、切り分けると断面がつぶれてしまいます。冷ましてから切り分けることを推奨します。その際は、表面が乾燥しないようにラップでくるんでおいてください。一晩寝かせると食感に米粉のもっちり感や歯触りが出ます。

常温で一晩

常温で
一晩おいたもの

あさひかわ産の米粉や、米粉ミックス(米粉と小麦粉を混ぜた商品)は農産物直売所あさがおで好評販売中です。
また、このレシピで使用している製パン機はAコープ北野店で取り扱っています。

平成20年

- 1.17 JAあさひかわ青果物生産出荷連絡協議会設立総会
- 2.8 北海道産業貢献賞 神居地区 北原 忠雄氏受賞
- 3.7 JAあさひかわ産黒大豆使用焼酎「黒玉・くろだま」発売に係る発表会
- 4.25 第6回通常総代会開催
- 7.3 JAあさひかわ杯第1回パークゴルフ大会
- 7.10 基幹支所運営委員合同研修会
- 7.20 第7回JAあさひかわ農業まつり開催
- 8.21 生産資材価格高騰等に係る全道農業危機突破総決起大会
- 8.30 第1回あさひかわ産新そばまつり
- 9.20~21 第3回新米・新そばまつり開催
- 10.14 近文台演習場等周辺農業用施設設置助成事業実施設計入札
- 11.22 第3回江丹別そばセミナー

世の中の出来事

- 2.19 千葉県海上沖 イージス艦あたご衝突事故
- 4.1 品目横断的経営安定対策の見直し 水田・畑作経営所得安定対策へ名称変更
- 9.15 米証券大手リーマン・ブラザーズ経営破綻
- 11.4 米大統領選で、民主党のバラク・オバマ上院議員が当選。米史上初の黒人大統領が誕生

ヒット商品

iPhone3G ホームレス中学生 ブルーレイレコーダー



JAあさひかわ杯 第1回パークゴルフ大会



生産資材価格高騰等に係る全道農業危機突破総決起大会

平成21年

- 2.16 旭川市農業功労賞 旭正2生活改善グループ受賞
- 4.24 第7回通常総代会 開催
- 6.15~16 JAあさひかわ杯第2回パークゴルフ大会
- 7.10 基幹支所運営委員合同研修会
- 7.24 低温農業倉庫入札
- 7.26 第8回JAあさひかわ農業まつり
- 7.27 低温農業倉庫等新築工事地鎮祭
- 8.23 第2回あさひかわ産新そばまつり
- 9.26~27 第4回新米・新そばまつり
- 11.20 第26回JA北海道大会
- 11.21 第4回江丹別そばセミナー

世の中の出来事

- 3.23 第2回ワールドベースボールクラシック日本優勝
- 5.16 国内初の新型インフルエンザ発生を確認
- 5.21 裁判員制度がスタート
- 8.16 ウサイン・ボルトが100m9.58の世界新
- 8.20 ゆめびりかデビュー 記念発表会

ヒット商品

ハイブリッドカー キリンフリー マイケル・ジャクソン「THIS IS IT」



低温農業倉庫等新築工事地鎮祭



新米・新そばまつり

JAあさひかわ女性部1日研修

7月29日(金)、JAあさひかわ女性部(部長・岩井弘子、部員302名)の1日研修は、156名の部員が参加して開催された。各支所を出発、上野ファームでガーデニングを見学し、大雪の蔵で昼食。

午後からは、東光にある防災センターで消防施設の仕組みや地震対策などについて勉強をし、旭川市民文化会館で行われた氷川きよしコンサートへ向かった。

コンサートではファンのペンライト・かけ声に圧倒され、

中央支所



神居支所



氷川きよしの歌声に心躍らせ、普段の仕事の疲れを癒し、夢見心地の研修となった。



北野支所



旭正支所



永山支所

パークゴルフ大会と花鑑賞研修の実施 神居基幹支所年金友の会

神居年金友の会(会長・北原 勲、会員数220名)は、今年2回目となるパークゴルフ大会・花鑑賞研修を、去る7月28日(木)日帰りの日程で会員37名の参加により実施した。当日は、午前8時に、南支所長ら職員に見送られ神居金融支所を出発し、各地区を巡回して、富良野空知川パークゴルフ場に到着、競技参加者28名が7班に分かれ日ごろの腕前を披露し、白熱したプレーを展開。プレーをしなかった参加者は、富良野観光となった。プレー後は、富良野ラテールで北原会長の挨拶から昼食会がはじまり、その中で、パークゴルフの成績発表を行い大いに盛り上がり楽しい会となり、多くの参加者がゆっくと温泉につかり疲れを十分に癒した。帰路の途中、富良野マルシェ、彩香の里に寄

り、見事な色と美しい花を満喫し午後5時50分頃、各地区を回り帰路に着いた。

好天に恵まれ、行程もよかったこともあり、参加者は終始笑顔で満足した表情で事故もなく、大変有意義な研修となった。



パークゴルフ例会 永山年金友の会

永山年金友の会(会長・杉山令吉、会員数225名)は、パークゴルフ会員34名で5月より毎月第3火曜日にパーク

ゴルフの例会を行っており、今年は第7回永山年金友の会パークゴルフ大会が10月に行われるため大会に向けて技術を磨いている。

5月はまだ肌寒い中、6月は好天に恵まれ、7月には猛暑の中、多数の会員が集まりホールインワンが飛び出したり、OBを出したり…とレベルの高い!?プレーが繰り広げられている。また、会員同士の親睦も含め和気あいあいとした雰囲気の中、新規会員も参入し10月の大会が待ち遠しい例会となっている。



あぐり王国北海道 北野地区で収録

HBCで毎週土曜日の午後5時より放送されている「森崎博之のあぐり王国北海道」の収録が、7月2日(土)、北野地区で行われ、7月16日(土)放送された。

①まず、鷹栖町を一望できる嵐山で撮影が開始。箱の中身を当て、その野菜が生産されている圃場を見学するというもので一同は移動。



②多田匡徳さん(北野地区・ゴーヤ生産者)の圃場で東出明男さん(ゴーヤ部会部会長)からゴーヤの栽培方法を聞いたり、収穫体験等行った。

③田んぼのど真ん中、炎天下の中ゴーヤを使った料理(ゴーヤチャンプル)を作り試食で大絶賛!

番組を通じ、北海道のこの寒い土地でもゴーヤが作られていることを伝えることができた。

農産物拡販推進活動報告

7月12~13日

ホクレン米穀販売本部

道産米販売状況と平成23年産米の契約状況を確認し、「ゆめぴりか」をはじめJAあさひかわ産米の産地指定をお願いした。

全国需給について震災の影響等から15万トンまで過剰在庫が圧縮の見通しとなり、この後も原発の影響、政府米の動向によって需給動向は大きく変動する中で販売情勢も厳しいが、平成23年産うち米販売計画の95%は早期契約(播種前契約含む)となり出来秋以降も価値向上・全量契約に向けて推進を図ることを確認。「ゆめぴりか」については道外販売1万トンの計画をしているので高級ブランドの形成を目指すには、品質(基準品)を確保することが重要になるとのことだった。

(株)ミツハシ 東京支店

当JAの作付品種構成による「ゆめぴりか」の作付拡大とクリーン米生産等の取り組み内容と平成23年産の生育状況を説明し、「きらら397」の継続販売と「ほしのゆめ」等の販売拡大を合わせてお願いした。

7月14日

エフコープ来組

平成22年産クリーン米「きらら397」8,500俵の産地指定を頂いており、生協理事とエフコーププライスセンター職員が水稻の生育状況の確認と共同購入広告に使用する生産者と水稻圃場の写真撮影並びに日生協GAP点検のため来訪された。

平成22年産米の評価については、良質で安定しており、クレーンもない状況。震災の影響で販売数量が伸び、原料が不足で平成23年産米の早期供給と上川ライスターミナルの施設で調整された安定した製品の供給をお願いされた。



旭川市長 農作物生育状況現地調査

8月10日(水)、西川将人旭川市長が、当JA区域内において平成23年度の農作物生育状況調査を行った。

まずはじめに、永山地区の田中靖啓さんの水稻圃場においてゆめぴりかと吟風が作付されている圃場を視察され



た。酒米銘柄である吟風は、今回が初めての視察対象であるが、旭川市内において高砂酒造(株)や合同酒精(株)では、すでに吟風を使用した酒が作られており、現在男山(株)においても試験的に使用が開始されている。

その後、旭正地区の岩崎裕さんのトヨコマチを作付している大豆圃場、そして神居地区の浅田利彦さんのメロン圃場を視察。作付している品種は妃、レッド113u、ルピアレッドであった。

西川市長は、上川農業改良普及センター普及指導員から地域の振興作物への取り組み状況等についての説明を受け、熱心に耳を傾けていた。

職員の異動

【異動】 よろしくお願ひします

日付	職 責	氏 名	新辞令	旧職責	旧辞令
8.1	推進役 調査役	宮島 仁 中山登士彦	豊岡給油所長 北野給油所長	推進役 調査役	北野給油所長 豊岡給油所長

ホクレン農感塾

7月30日(土)、ホクレンの食育事業の一環として実施されているホクレン農感塾が、今回当JA地区を対象として開催されました。

札幌を出発し、まず最初は神居地区の「山中果樹園」に到着。『佐藤錦』『水門』『南陽』の3種類のさくらんぼが狩り放題、食べ放題!それぞれ美味しそうなさくらんぼを見つけて、パクリ!お土産には『紅秀峰』を頂きました。

その後、「そばの里江丹別」にて、ざるそばとそばの実入りおにぎりとそば団子を食べました。ボリューム満点でとても美味しく、おかわりをしようとするお子さんもいました!



昼食後は実際にそば打ち体験。麺喰クラブの皆さんの協力のもと、そば打ちを教えてもらい、初めは慣れない手つきでしたが、一生懸命参加者の方はそばを打っていました。そば打ち後は、北野地区の多田農園さんでゴーヤの収穫です。大きくてどっしりとしたゴーヤをハウスの中で、汗をかきながら収穫しました。収穫後は簡単レシピのゴーヤ料理を試食。「苦いけど美味しい」という声もありました。

最後は、農産物直売所あさがおで、旭川の新鮮な農産物を見ていただき、帰路に着きました。ホクレン農感塾参加の皆さんお疲れ様でした。



「北の恵み食べマルシェ2011」開催せまる

9月17日(土)から19日(月)迄の3日間、「北の恵み食べマルシェ2011」が開催されます。

当JAの関係団体も常磐公園内のマルシェ広場において出店を予定しております。

青年部のポン菓子や女性部のヘチマ水をはじめ、江丹別そば・米粉関連加工品の販売と直売米連絡協議会による新米の販売を実施致しますので、どうぞご来場下さい。

平成23年産

「新米・新そばまつり」開催告知

開催日
平成23年9月23日(金)・24日(土) 2日間

開催場所
農産物直売所あさがお 永山店
江丹別そば処穂の香 永山店
そばの里江丹別 江丹別町中央

永山2条19丁目3-11

理事|会|だより|

第6回理事会

平成23年6月29日(水)

協議事項

- 旭川市・鷹栖町農業委員等の推薦について
- 系統機関への出資増口について
- 上川ライスターミナル(株)に対する出資の取得時期について
- 有価証券の取得について
- 役員研修について

報告事項

- 内部監査の実施報告について
- 平成23年5月末事業実績(子会社含む)について
- 地区内営農状況について
- 水稻・転作面積集計結果について
- 平成23年度「ゆめびりか」作付状況等について
- 平成23年産上川ライスターミナル施設の利用申込み状況等について
- 平成23年産米穀の契約数量等について
- 平成23年産米の受入体制等について
- JAあさひかわ地域農業再生協議会の設立について
- 米・水田農業政策の確立に関するJAグループ北海道の考え方について
- 購買課、7月31日中間決算棚卸について
- 規程類の一部変更について
- 総代選挙について
- 人事異動について
- 上川管内道連関係役員・関係機関役員・委員会委員等の配置について
- その他

第7回理事会

平成23年7月29日(金)

協議事項

- 鷹栖町土地開発公社役員の推薦について
- 大口貸付について
- 平成23年度農地の時価評価額について
- 有価証券の取得について

報告事項

- 随時監事監査の監査報告について
- 内部監査の実施報告について
- 平成23年6月末事業実績(子会社含む)について
- 地区内営農状況について
- 農家経営対策の取組みについて
- 平成23年度農業経営自立支援資金融資要項について
- 内部統制等にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
- 自己資本等の推移について
- 平成23年度子法人等、関連法人等の事業実績及び決算概況について
- 平成24年度職員採用計画について
- 人事異動について
- その他



JA ASAHIKAWA
あさひかわ
(平成23年7月末実績)

組合員数

正組合員	2,398 名
准組合員	26,576 名
合 計	28,974 名

概要

出 資 金 残 高	1,986 百万円
販 売 取 扱 高	806 百万円
生産資材供給高	1,022 百万円
給油所供給高	977 百万円
生活供給高	178 百万円
貯 金 残 高	96,527 百万円
融 資 残 高	18,948 百万円
長期共済保有高	1,958 億円

おくやみ

6/4	中江 義一さん	旭正地区共栄7農事組合
6/15	奥村 満枝さん	永山地区その他農事組合
6/22	斉藤 兼次さん	北野地区9区農事組合
6/26	茶木 芳雄さん	旭川中央地区忠別(旭川)農事組合
7/5	今井 政二さん	旭正地区共栄3農事組合
7/6	両瀬 進さん	永山地区1・3区農事組合
7/10	福島 俊雄さん	旭正地区忠別1農事組合 (旭正野菜出荷協議会元会長)
7/15	新谷ミサ子さん	神居地区中園・芳野・中央農事組合
7/23	佐藤 紀義さん	神居地区共栄2農事組合

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。